

4 社会教育施設整備費補助金交付状況（昭和51年度）

市町村名	公民館名	構造	面積	工事費	国庫補助費	県費補助費
郡山市	開成公民館	R C	387.19 m ²	39,879千円	11,200千円	500千円
郡山市	久留米公民館	R C	396.01	39,723	11,200	500
須賀川市	西袋公民館	R C	510.00	62,710	16,000	500
石川町	沢田地区公民館	W	380.095	24,218	9,300	500
本宮町	仁井町地区公民館	R C	361.77	35,391	11,200	500
河東村	河東村公民館	R C	1,063.54	134,978	32,900	500
計	6か所			336,899	91,800	3,000

5 福島県海浜青年の家の建設状況

青少年に対し、海浜の自然環境の中で自主的な研修活動、スポーツ活動、野外活動の場を提供し、規律ある集団宿泊生活を身につけさせるとともに協同、友愛、奉仕の精神等の尊さを体験的に学習させ、豊かな心情、たくましい創造力と未来をいう健全な青少年の育成を図るための施策として、昭和48年度より4か年継続事業として、敷地造成事業、管理研修とう、宿泊サービスとう、体育館、国旗掲揚塔、その他整備事業を実施したところであるが、昭和51年度事業として実施したものは下記のとおりである。

- | | |
|----------------------|----------|
| (1) 運動広場・駐車場整備事業経費 | 12,950千円 |
| (2) キャンプ場・本館周辺環境整備経費 | 23,050千円 |
| (3) その他雑工事経費 | 4,446千円 |

6 国立那須甲子少年自然の家建設協力事業の実施状況

学制発布百年記念事業の一環として、昭和49年3月6日付文部事務次官裁定に基づき、これが調査のための準備が進められ、昭和49年10月8日西白河郡西郷村甲子高原に国立那須甲子少年自然の家設置についての基本計画が確定され、昭和52年6月一部事業を開始することが決定された。これに伴い国の計画に基づいて必要とする諸条件の整備についての確約がなされ、昭和49年度より県協力事業として、地質・地盤調査・敷地測量造成・取付道路建設等についての事業を実施したところであるが、昭和51年度事業として実施したものは下記のとおりである。

- | | | |
|------------------|---------|----------|
| (1) 現道改良拡幅工事 | 延長 600m | 35,630千円 |
| (2) 現道改良舗装工事 | 延長 600m | 13,800千円 |
| (3) 国旗掲揚台新設工事 | | 1,450千円 |
| (4) 道路改良電柱移転補償工事 | | 521千円 |

7 公民館を除く主な社会教育施設

① 図書館

福島県立図書館

- 〃 郡山分館
- 〃 白河分館
- 〃 田島分館

福島県立図書館

- 〃 会津若松分館
- 〃 いわき分館
- 〃 相馬分館
- 公立郡山市立図書館
- 〃 須賀川市立図書館
- 〃 白河市立図書館
- 〃 会津若松市立図書館
- 〃 喜多方市立図書館
- 〃 原町市立原町図書館
- 〃 いわき市立平図書館
- 〃 いわき市立内郷図書館
- 〃 いわき市立磐城図書館
- 〃 いわき市立勿来図書館
- 〃 古殿町立図書館

(2) 博物館

- 福島県立美術博物館
- 公立須賀川市立博物館
- 〃 田島町立奥会津地方歴史民俗資料館
- 〃 会津若松市立若松城天守閣郷土博物館
- 〃 郡山市立郡山開成館
- 私立会津民俗館
- 〃 いわき市四倉史学館
- 〃 いわき市勿来美術館

(3) 青年の家

- 公立福島市青少年の家
- 〃 二本松市都市青年の家
- 〃 相馬市青年の家

福島県海浜青年の家

(4) 少年の家

- 福島県少年自然の家
- 公立会津若松市少年の家
- 〃 いわき市水石山少年の家
- 〃 東和町青少年自然の家

(5) 児童文化施設

- 公立福島市児童文化センター
- 〃 郡山市児童文化会館
- 〃 いわき市児童科学館
- 〃 靈山子どもの村児童館